



DX時代に求められる

実践型カイゼン研修

とき 2025年 7月31日(木) <1日間コース 10:00~17:00>

ところ 中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁三丁目12-13)

講師 大阪工業大学 ものづくりマネジメントセンター 教授 皆川 健多郎 氏
日本生工技研(株) DXインストラクター 野村 和史 氏

ご参加 いただきたい方

- ☞ 製造業におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)の潮流を学びたい方
- ☞ IE(インダストリアル・エンジニアリング)の考え方を学び、自社の改善にいかしたい方
- ☞ 演習でモノの流れや動きを見ながら、体感的にDXとIEについて学びを得たい方

本研修の狙い

製造業においてDXは既存のビジネスモデルを変革し、新たな価値を創造する大きな潮流となっております。新たな流れに期待感も高まる一方で、ものづくりの本質を忘れて、DXが変革のための手段ではなく、目的になっている雰囲気もあります。たとえば、今の仕事の置き換えにデジタルを使うことでDXが達成されたというようなことです。工場でもオフィスでも、何が工程上の課題なのかを見極めることが一番重要であり、問題の本質を見抜きデジタル化をおこなうことが本当の変革に繋がります。

本研修では、DXを達成するために改善の着眼点を養っていただくことを目的とします。模擬生産ラインの演習で体感的にIEの考え方や手法を学び、動画分析ソフトウェアを使った作業分析を行うことでデジタルツールを使った改善にも触れていただけます。DXとIEについて体験的に学ぶことで、業務変革を自社で行うことができる人材になるための考え方や具体的な手法について実践的に身につけていただけます。



研修のイメージ

※あらかじめ盛り込まれたムダを改善しつつ、QCDの目標達成を検討する演習を行います。



本研修で学ぶこと

- ① DXのトレンドを押さえて、ものづくりの基本を学びます
- ② 模擬生産ラインによる演習でIE的な考え方による改善を体感的に学びます
- ③ デジタルツール(動画分析ソフト)にも触れながら改善の進め方を学びます

プログラム

1.改善(IE)とDXのただならぬ関係

- (1) IE(インダストリアルエンジニアリング)とは?
- (2) 現場が能力を最大限発揮するための原則
- (3) DX(デジタルトランスフォーメーション)とは?
- (4) 日本のものづくりの強みを最大限にいかす

2.改善の手法、考え方を理解する

- (1) ムダの定義
- (2) ムダ取りとは?

【演習】IE実践演習

- ① 班ごとに分かれて工場ごとに組立演習
- ② 作業の分析
- ③ 改善検討と改善実施
- ④ まとめと発表(改善方法や取り組んだことを発表)

3.改善の考え方を活かしたDXを体験する

- (1) 製造業における各種DX事例
- (2) 作業改善ソフトによる改善

【演習】DX体験演習

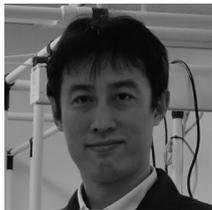
- ① 改善のための動画分析ソフト「タイムプリズム」
- ② 動画による改善手法を体験する
- ③ 作業の分析
- ④ IE改善に取り組んだ作業を改めて動画で改善

4.まとめ

- (1) DX化を支援する各種IEツールの事例紹介
- (2) IE的な改善手法の紹介
- (3) セミナー全体を通したまとめ

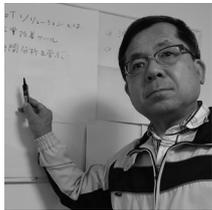
DX時代に求められる実践型カイゼン研修

講師



大阪工業大学 ものづくりマネジメントセンター 教授 皆川 健多郎 氏

経済性工学、インダストリアル・エンジニアリングを専攻。大学教授として活躍する傍ら企業の生産性を高めるための実践的な取り組みを多数実施しており、学術アドバイザーとして経済産業省が推進する「スマートものづくり応援隊」等にも参加している。徹底した現場主義者でモノづくりの現場とITを有機的に結合し、生産性を高めるための取り組みを推進している。



日本生工技研(株) DXインストラクター 野村 和史 氏

改善活動にて多数の製造業で使われている動画マニュアル「TimePrism」の開発・製作・販売に従事する。開発過程でも中小企業をはじめとする企業のユーザーからの声も取り入れながら機能のブラッシュアップを行ってきた。ものづくりの知見も深く、同ソフトウェアもIE的な思想に基づいて設計されているためユーザーからも非常に好評である。ソフトウェアとものづくりに深い知見を持ち、多くの製造業のDXをサポートしてきた。

企業内研修のご案内



こんな悩みを企業内研修で解決いたします。

- 改善活動を活性化させる雰囲気づくりをしたい
- 自社の問題をケースに教育を行いたい
- 基礎から学び改善活動の下地作りをしたい

お問い合わせ

TEL : 052-931-9826

メール : seminar@chusanren.or.jp

担当者 : 森

DX時代に求められる実践型カイゼン研修(7/31)参加要項/参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費 (1名様)	[会員] 36,300円(消費税込) [会員外] 41,800円(消費税込)
申込方法	①・下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からお申込み可能です。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ②受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・・・・・受講料の100%
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 森 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名 _____
〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。
		百万円	人	
中部産業連盟会員(〇印をお付けください)		会員	・ 会員外	<input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない